



第138話 まんが:じっく

JA園芸課開催「園芸だよ! 全員集合」より⑦

ネギは露地栽培では労働生産性が極めて高い品目です



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうと就農を決め、Uターンすることになりました。ワンストップ就農窓口で、品目選定に向け相談をしています。今回は、ネギの品目紹介です。

毎年同じ品目を作るなら
土壌診断が必要ですね?

必須です
話は少しそれますが
土壌バランスを整えるなら
ネギ栽培を輪作に組み込むと
連作障害対策に有効ですよ

ネギの根にすむ菌や香り成分には
病原菌や害虫の
増殖抑制効果があるため
連作障害に強く
畑を休ませず使いたい場合にも
役に立つと思います

おお、ネギが
いろんな野菜の
病害虫対策に有効って
検索でヒットしますね!
家庭菜園でも活用しよう

輪作

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	目標収量
①夏どり	●播種		○4月上旬 ▲刺込 ■土寄せ			★7月下旬～					3,900kg/10a
②夏秋どり		●播種	○4月下旬 ▲刺込 ■土寄せ				★8月下旬～				3,900kg/10a
③秋どり			●播種	○5月中旬 ▲刺込 ■土寄せ				★9月下旬～			3,900kg/10a
④晩秋どり				●播種	○6月上旬 ▲刺込 ■土寄せ				★10月下旬～		3,900kg/10a

種まき時期をずらし品種を変え
夏から冬まで長期収穫が可能
かつ、夏秋品目の
果菜類の生産と並行で
栽培できます

へえ

ネギ簡易移植機
(ひっぱりくんなど)
イラストはイメージです

ネギ収穫機
イラストはイメージです

大部分の作業が
機械化されていることで
個人農家でも
大規模生産が可能です

そしてネギ栽培は
マルチなどの廃プラが
出ないだけでなく
育苗に使う紙製の連結ポット
(チーンポット)も
土壌で分解されるため
定植作業の負担も軽くなり
省力・効率・エコの観点で
優秀だと思います

部会事業は
指導会にて栽培管理の確認をし

収穫したネギを生産者自身が
調整と箱詰めを行うため
目まぐるしく
出荷規格や荷受け体制などを
しっかり確認していただきます

自分で行うん
ですわー

一関特産曲りねぎ
「やわらか美人」は
一関ふるさと便やギフト販売で
甘く軟らかいと大変人気ですよ!
興味が出たら声をかけてください

余裕がでたら
ぜひ!!

編集後記

▽今月号の特集では、「国産消費」についてお知らせしました。日本の食料自給率は38%、約6割の食料を海外に頼っています。再生産可能な農産物価格を実現することは、私たちが安全で安心な国産農畜産物を食べ続けることにつながると思います。食の安心を未来につなげていくために、「国産消費」について理解してもらえよう努力していきます。(阿部)

▽さまざまな行事や活動が楽しい秋の季節となりました。ここ数年は足早に去っていく印象であり、どうか今年はあるという間に冬が来てしまわないように祈るばかりです。皆さんは「○○の秋」の○○の部分に何を思い浮かべますか? また、「今年の秋はこんなことをしよう」という予定はありますか? ぜひ、お便りで教えてください。(熊谷)

